



伊丹市マスコット たみまる

2022(令和4)年1月15日 第1462号 毎月1・15日発行

広報

伊丹



この号の主な内容

- 2面 保育料を軽減
- 3面 集団接種会場を開設
- 4面 早めの税申告を
- 5面 健康 6・7面 みんなの窓

人口●197,476(-531) 世帯数●82,872(+401)
 2022年1月1日推計 ()は前年1月1日比
 発行・伊丹市広報課



〒664-8503兵庫県伊丹市千僧1-1 ☎072-783-1234(代表) ファクス072-784-8107(広報課) ホームページ <https://www.city.itami.lg.jp>



過去の市総合防災訓練での炊き出し

県内ライフライン被害想定(参考:県ホームページ)

上水道の断水人口	70万人
下水道	復旧に約1カ月を要する
電気・ガス	復旧に約1週間を要する

いざという時のために 備える「食」
 南海トラフを震源とする巨大地震が今後30年以内に、70〜80%の確率で発生し、本市は震度6弱の強い揺れに襲われると想定されています。
 県全体の避難者は17万人に上り、災害発生から1週間で約403万食の食料と約406万リットの飲料水が必要になると言われています(県ホームページより)。

阪神・淡路大震災から27年 できていますか？災害への備え

1月17日に阪神・淡路大震災の発生から27年目を迎えます。あらためて震災当時を振り返り、今後いつ起こるか分からない大規模災害に備え、災害に対する心構えや今できることを確認しておきましょう。問い合わせは市危機管理室 ☎784・8166へ。

災害が起こると、道路の寸断や水道・電気・ガスのライフラインの遮断などにより、衣食住に支障をきたすことが想定されるため、特に生命や健康に関わる「食」についての備えが重要になります。

今からできる 災害に対する備え

- ◆食料などを備える
3〜7日分の▽食料(アルファ化米、インスタント食品、チヨコレート、缶詰)など▽飲料水(1人1日3リットルが目安)を備え、食料などの賞味期限を考えながら消費し、消費した分を補充(ローリングストック)しましょう。
- ◆家具の置き方に工夫を
家具は壁に固定を▽寝室や子ども部屋にはできるだけ家具を置かない▽倒れた家具が入り口をふさがらない配置を。
- ◆家族の安否確認方法を決めておく
▽災害用伝言ダイヤル「171」▽災害用伝言版(震度6以上の災害発生時に開設されるサービス)——を利用して連絡を取ることが出来ます。
- ◆その他
ライフラインが止まることを想定し、カセットコンロなど調理器具の備えを。

防災に特化したLINE防災アプリ 防災訓練に参加を

LINE 「伊丹市防災」のアイコン



市は、阪神・淡路大震災の記憶を風化させないことを目的に、LINE防災アプリ「伊丹市防災」を使って避難誘導に関する情報発信を次の通り行います。同情報に基づいた模擬避難所やLINE上の仮想避難所への避難訓練に参加しませんか。
【発信日時】 1月17日(月)午前11時
【参加方法】 携帯電話のLINE機能内からアカウント名「伊丹市防災」と友だちになってください(二次元コードから読み取り可)
【訓練内容】 ▷午後2時頃に模擬避難所(防災センター3階)へ避難▷模擬避難所で段ボールベッドや間仕切りテントを使って避難所体験▷LINE上での仮想避難——など。詳しくはLINEで連絡します
 模擬避難所へ来た人には、備蓄食料(アルファ化米など)を贈呈します。
 気象状況などにより訓練を中止する場合は、当日にLINEで連絡します。
 市危機管理室 ☎784-8166



菅原公園 第2備蓄倉庫が完成
 市内には、災害時に指定緊急避難場所としての機能や初期救援・緊急輸送などの中継地点としての機能を担う防災公園が4カ所(▽菅原公園▽十六名公園▽昆陽南公園▽伊丹スカイパーク)あり、防災備蓄倉庫を整備しています。
 昨年10月、感染症対策用備蓄倉庫として新たに菅原公園に第2備蓄倉庫(左写真)を整備しました。同倉庫は指定避難所における感染症対策や避難者のプライバシー確保のための間仕切りテント800台、消毒液——などの備蓄に活用しています。

ITAMI WAON できました



「安全・安心」のPRを目的に「伊丹市マスコットたみまる」と安全・安心見守りキャラクター「アッチャん」をデザインしたご当地WAON(ITAMI WAON)を1枚300円(税込み)で販売しています。
 「WAON」は、イオンリテール㈱が発行する電子マネーカードで、「ITAMI WAON」は近畿86店舗のイオンやイオンスタイルで購入できます。
 同カードの利用金額の一部は、市に寄付され「安全・安心なまちづくり」に役立てられます。
 市デジタル戦略室 ☎784-8120



駐輪ラック(イメージ)

設置場所などは次の通り。
【設置場所】 JR北伊丹駅西側(北伊丹8)「整備台数」▽
 ①自転車1192台▽②原動機付自転車
 0・356・301
 773・0012へ。
 接、同駐車場管理事務所(☎773・0012)へ。
 払い戻しを希望する人は、直接、同駐車場管理事務所(☎773・0012)へ。
 〇回数駐車券の払い戻しについて
 機械式駐輪ラックの導入により、以前の回数駐車券は使用できなくなります。同券裏面に記載しているその他の駐輪場で使用するか払い戻しの手続きをしてください。

JR北伊丹駅前自転車駐車場 機械式駐輪ラックを設置

1月21日(金)から、JR北伊丹駅前自転車駐車場で24時間出入庫ができる一時利用者対象の機械式駐輪ラックの運用を開始します。
 転車・125cc以下の自動二輪車14台▽125ccを超える自動二輪車14台(1日の利用料)①100円②200円③300円(交通系電子マネーICOCAで精算可)。
 ◎回数駐車券の払い戻しについて
 機械式駐輪ラックの導入により、以前の回数駐車券は使用できなくなります。同券裏面に記載しているその他の駐輪場で使用するか払い戻しの手続きをしてください。

PayPayボーナス 最大20%ポイント還元

1月31日まで、市内対象店舗(二次元コードから読み取り可)か対象店舗に掲示のポスターなどで確認)でキャッシュレス決済サービス「PayPay」を利用して買い物をすると、支払金額の最大20%のPayPayボーナス(期間中上限5000円相当。1回当たり上限1000円相当)が支払日のおよそ30日後に付与されます。

市商工労働課 ☎784-8047